

広
報



白川

第 102 号

令和3年.5.15

発行所

山形県長井市今泉552番地
白川土地改良区
電話 (0238) 88-9331(代)
FAX (0238) 88-9348
印刷 (株)サンノー企画印刷



白川橋より飯豊山を望む

〈目 次〉

理事長あいさつ.....	2	令和3年度賦課額一覧表・令和3度決済金一覧表.....	9
通常総代会開催、50周年記念誌発行.....	3～4	賦課期日、徴収方法、届出のお願い.....	10
令和元年度決算報告、令和元年度財産目録.....	5～6	令和3年度配水計画、通水安全祈願祭.....	11
令和3年度一般会計・特別会計予算.....	7～8	お願い・お知らせ、事務局構成.....	12

白川土地改良区賦課面積 3,920ha

組合員数 2,219名

令和二年度

通常総代会挨拶



白川土地改良区

高橋 昭 一

大雪、寒波のこの冬も万物が躍動する啓蟄も過ぎ、日に日に春を感じる季節となりました。本日、令和二年度通常総代会を開催しましたところ、総代各位にはご多用の中、ご出席をいただき、大変ありがとうございました。

三月十一日の東日本大震災から十年が経ち当日は本区の総代会の最中で、二時四十六分震度五弱の大揺れに急遽中断し避難しましたが、停電にもならず再開したところでしたが後で津波が発生し、あの様な大惨事となったことは忘れられません。あれから十年が経ち道路や建物は復旧しましたが、被災者の心の復旧は永遠にないと思います。自然災害の恐ろしさを風化させることなく、教訓としていかなければならないと思うところであります。

また、新型コロナウイルス発生から一年超が経ち、未だ終息が見られないことから、昨年に引き続き、ご来賓のご案内を控え、感染対策に配慮しながら、実出席と書面による決議の選択をお願いしたところ

であります。総代各位にはご判断をいただき、多数の方々のご出席に感謝を申し上げます。

昨年は本区が設立五十周年にあたることから、実行委員会を立ち上げ、記念式典等を計画したところですが、残念ながら中止となりましたが、改良区史の第二版を発行し、全組合員にお配りできたことは、これまでの歩みを記録にとどめ、後世に足跡を残し、次の七十年、百年に向けての第一歩が踏み出せたものと思っております。

用水ではありますが、昨年は稀に見る小雪となり、春先から河川の自流が乏しく、ダム依存となり、先行きが心配されましたが、梅雨からその後の降雨により、期間を通して潤沢な配水ができ、作物も作況一〇三、品質も良く豊穡の出来秋を迎えることができました。農業用水の確保には、白川ダム管理者に特段のご配慮をいただいておりますが、今後も連絡を密にし、不測の事態にならない様、心掛けたいと思っております。

基盤整備等の事業では、宮地地区、谷地地区が権利者会による換地の同意もなされ、来年度完了予定であります。事業実施中である、大塚西部地区、手ノ子地区、上萩野地区、調査中である、中大塚地区、大塚北部地区に於いて、事業主体である山形県の特段のご配慮により、計画通りに進捗しているところであります。

また、それぞれの施行委員会に於いても、地元の意見集約等にご尽力いただいております、更には完成後

の営農計画作成等にもお力添えをいただき、事業効果を高めていただきたいと思います。

その他、老朽化が進む排水施設の更新改修事業にも積極的に取り組んで参ります。

近年、自然災害が多発していることから、災害に強い施設の構築が求められますし、万が一災害が発生した場合、迅速な判断、対応により現場に支障が生じない様、平時の心掛けが必要と思っております。その為の予算確保と継続性が重要ですが、この時期、直接的要請活動ができない中、我々の代弁者がしっかりと活動をし、確かな成果を上げているところであります。

発電事業では、白川いいで発電所が稼働して三年目を迎えました。これまで一度もトラブルの発生もなく、周年水利権取得により、安定的な流水により計画を上回る発電が出来ております。クリーンエネルギー供給と電気料削減等に大きく寄与しております。

以上、申し上げましたが、総代各位には本区事業運営に多大なご理解、ご協力をいただいていることに感謝を申し上げ、役職員一同、更に研鑽していきたいと思えます。

結びになりますが、本日提案させていただきます、案件につきまして慎重審議の上、ご承認くださいますようお願い申し上げます。

令和二年度

通常総代会開催

全議案原案どおり可決

令和二年度年度通常総代会が去る三月十二日午後一時三十分より本区事務所に於いて開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため来賓のご臨席を見合わせ会議の時間短縮に努め議事を進めました。総代定数四十八名中、四十五名（本人出席三十七名、書面議決八名）が出席し、議長に川西町大舟大木満総代が選任され全議案原案通り可決されました。

高橋理事長挨拶



議長 大木満総代



◆議事

報第一号 令和元年度事業報告の承認について

認第一号 令和元年度一般会計歳入歳出決算書の承認について

認第二号 令和元年度特別会計基幹水利施設管理事業歳入歳出決算書の承認について

認第三号 令和元年度特別会計償還事業歳入歳出決算書の承認について

認第四号 令和元年度特別会計土地改良事業歳入歳出決算書の承認について

認第五号 令和元年度特別会計地区除外等処理決済金歳入歳出決算書の承認について

認第六号 令和元年度特別会計職員退職給与基金積立歳入歳出決算書の承認について

認第七号 令和元年度特別会計役員退任慰労金積立歳入歳出決算書の承認について

認第八号 令和元年度特別会計特別積立金歳入歳出決算書の承認について

認第九号 令和元年度特別会計基本財産積立金歳入歳出決算書の承認について

認第十号 令和元年度特別会計発電事業歳入歳出決算書の承認について

認第十一号 令和元年度財産目録の承認について

認第十二号 専決処分した事件の承認について

議第一号 令和二年度特別会計発電事業歳入歳出第2回補正予算（案）の議決について

議第二号 令和三年度事業計画の議決について

議第三号 土地改良施設維持管理適正化事業資金の拠出議決について

議第四号 定款の一部改正（案）の議決について

議第五号 白川土地改良地区除外等処理規程一部改正（案）の議決について

議第六号 令和三年度一般会計賦課金の賦課基準及び賦課徴収方法の議決について

議第七号 令和三年度役員報酬額及び総代、役員の費用弁償額の議決について

議第八号 令和三年度一般会計歳入歳出予算（案）の議決について

議第九号 令和三年度一時借入金の議決について

議第十号 令和三年度特別会計基幹水利施設管理事業歳入歳出予算（案）の議決について

議第十一号 令和三年度特別会計償還事業賦課金の賦課基準及び賦課徴収方法の議決について

議第十二号 令和三年度特別会計償還事業歳入歳出予算（案）の議決について

議第十三号 令和三年度特別会計土地改良事業賦課金の賦課基準及び賦課徴収方法の議決について

議第十四号 令和三年度特別会計土地改良事業歳入歳出予算（案）の議決について

議第十五号 令和三年度政策公庫資金（農林水産事業）の借入及び償還方法の議決について

議第十六号 令和三年度一時借入金の議決について

議第十七号 令和三年度決済金の額の議決について

議第十八号 令和三年度特別会計地区除外等処理決済金歳入歳出予算（案）の議決について

議第十九号 令和三年度特別会計職員退職給与基金積立歳入歳出予算（案）の議決について

議第二十号 令和三年度特別会計役員退任慰労金積立歳入歳出予算（案）の議決について

議第二十一号 令和三年度特別会計特別積立金歳入歳出予算（案）の議決について

議第二十二号 令和三年度特別会計基本財産積立金歳入歳出予算（案）の議決について

議第二十三号 事業積立金の処分について

議第二十四号 令和三年度特別会計発電事業歳入歳出予算（案）の議決について

議第二十五号 令和三年度加入金の額の議決について

総代会開催に当りメッセージをいただきました。

白川土地改良区通常総代会のご盛会を心からお祝い申し上げます。

日頃から農業農村整備事業の推進をはじめ、広く農業・農村の振興発展に多大なご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

国民へ安全な食料を供給するため、今後ますますのご尽力を賜りますようお願い申し上げます。すとともに、ご参会の皆様の今後ますますのご活躍を心からご祈念申し上げます。

令和三年三月十一日

全国水土里ネット 会長 二階 俊博

本日は白川土地改良区通常総代会のご盛会を心よりお慶び申し上げます。

皆様には、土地改良事業はもとより農業農村の振興に向けてご尽力をいただき、あらためて敬意を表します。

現下においては、新型コロナウイルス感染症の収束に全力を尽くすことが喫緊の課題ですが、食糧供給体制の在り方等も検証、食糧安全保障確立の観点から見直していくことも重要な課題ではないかと考えております。

土地改良予算に関しては、補正と当初を合わせて現場からの要望額をしつかりと確保できました。さらに、三カ年緊急対策に引き続き「防災・減災、国土強靱化のための五カ年加速化対策」が事業規模十五兆円程度で実施されることとなりました。

偏に現場からの強い要請と関係の皆さんの熱意の賜物と敬意を表します。この貴重な予算が一日も早く成立し、現場に届くよう全力で取り組んでまいります。

日本の食と農を支えていく上で、「土地改良」と農山漁村は日本の命綱であるとの決意の下、国政の場で地域振興と農林水産業の振興・発展に全力を傾注するとともに、現場主義、地域主義に徹し、精一杯取り組んでまいり所存です。引き続き、皆様のご理解とご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、白川土地改良区の益々の発展を祈念しますとともに、本日お集りの皆様お一人、お一人のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。お祝いの言葉とします。

令和三年三月十一日

全国水土里ネット会長会議 顧問

参議院議員 進藤 金日子

本日は、白川土地改良区通常総代会が開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

白川土地改良区の組合員、事務局並びに関係機関の皆様におかれましては、日頃から土地改良を通じて地域農業の発展や農村の活性化にご尽力されておられますことに心から敬意を表しますとともに、私、宮崎雅夫の国政活動にご支援を賜り感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、全国の農林水産業にも大きな影響を及ぼしておりますが、早期終息に向けて皆さまのご協力をお願い申しあげ、農林水産業の回復と発展に必要な対策等について私も最大限の努力を傾けてまいり所存です。

併せて現在開会中の通常国会においては、令和二年度補正予算が成立したところですが、引き続き、令和三年度当初予算並びに関連法案等について、土地改良の計画的な推進や農山漁村の防災・減災、国土強靱化が速やかに図られるよう早期成立に努めてまいります。

今後とも日本の農業農村が明るく元気が出るよう、進藤金日子参議院議員と力を合わせ、「土地改良は日本の命綱・未来への礎」をスローガンに、皆様方のお力添えをいただきながら皆様と一緒に頑張つてまいり所存ですので、引き続きご支援とご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、白川土地改良区の一層のご発展と、組合員各位のご健勝を心よりご祈念申し上げます。総代会にあたりましてのお祝いの言葉とさせていただきます。

令和三年三月十二日

全国水土里ネット会長会議

参議院議員 顧問 宮崎 雅夫

白川土地改良区設立五十周年記念誌発行

昭和四十五年五月七日に設立認可を受け、令和二年度五十周年となりました。記念事業を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために記念式典は行うことが出来ませんでした。

五十周年の足跡を残すべく記念誌を発行し、組合員の皆さんに昨年暮送付いたしました。

白川土地改良区発行の書籍は「五十周年記念誌」の外、昭和六十三年発行の「白川土地改良区史」平成三年発行の「営白川右岸地区圃場整備事業誌」「圃場を拓く」があります。また、DVDによる「国営白川農業水利事業記録映画」、農業用水の多面的機能についての映画、土地改良の歴史アーカイブス「飯豊山の穴堰」をご覧いただけます。



区史、事業誌、DVDをご希望の方は、白川土地改良区総務課までご連絡ください。

令和元年度 会計決算の報告

一般会計

歳入合計 303,619,290円

組合費	100%	179,888,522円	令和元年度賦課金
助成金	0.33%	1,000,000円	市町より
補助金	16.08%	48,818,500円	維持管理適正化事業他
雑収入	1.64%	4,966,678円	過年度賦課金、手数料等
繰越金	13.06%	39,642,774円	前年度より
繰入金	9.05%	27,466,514円	各特別会計より
不動産収入	0.60%	1,835,000円	土地・建物賃貸料
財産収入	0.00%	1,302円	道路買収等

歳出合計 268,081,336円

事務所費	50%	34.74%	93,135,910円	総代・役員費、事務所費等
維持管理費		49.60%	132,961,648円	維持管理費
一時借入金利息		0.00%	0円	一時金借入利息
財産費		10.90%	29,216,000円	退職給与基金、特別積立金、基本財産積立金
負担金		4.76%	12,767,778円	法定負担金、その他負担金
選挙費		0.00%	0円	選挙費
財産取得費		0.00%	0円	財産取得費
予備費		0.00%	0円	

繰越額 35,537,954円

特別会計

(単位:円)

	歳入合計	歳出合計	差引繰越額
基幹水利施設管理事業	33,623,642	33,623,642	0
償還事業	20,062,272	4,759,380	15,302,892
土地改良事業(こうずく地区)	44,589,626	43,255,915	1,333,711
土地改良事業(宮地地区)	55,474,854	53,408,997	2,065,857
土地改良事業(谷地地区)	6,497,532	5,718,255	779,277
土地改良事業(大塚西部地区)	64,383,077	63,393,069	990,008
土地改良事業(手ノ子地区)	7,139,166	6,323,794	815,372
土地改良事業(中大塚地区)	5,319,479	4,120,523	1,198,956
土地改良事業(上萩野地区)	13,374,343	13,191,200	183,143
土地改良事業(大塚北部地区)	5,050,208	4,749,487	300,721
地区除外等処理決済金	10,670,151	807,132	9,863,019
職員退職給与基金積立	47,832,980	0	47,832,980
役員退任慰労金積立	1,866,611	0	1,866,611
特別積立金	60,349,843	6,000,000	54,349,843
基本財産積立金	351,305,385	15,640,090	335,665,295
発電事業	12,346,972	12,346,972	0

令和元年度 財産目録

(単位：円)

摘 要			金 額	摘 要			金 額	
流動資産			73,933,819	長期負債			353,895,390	
	現金及び預金	預金	58,507,891		借入金		353,895,390	
	未収入金	未賦課金	15,425,928			日本政策金融公庫	353,895,390	
固定資産			503,371,698	短期負債			449,577,748	
	有形固定資産		33,533,328		借入金	運営資金	0	
		建物設備	23,359,209		積立金			449,577,748
		機械器具	6,278,658			地区除外等 処理決済金	9,863,019	
		備品	3,895,461			職員退職給与 基金積立金	47,832,980	
	その他 固定資産		469,838,370			役員退任 慰労金積立金	1,866,611	
		基本財産	355,004,917		特 積 立 金	54,349,843		
		特定資産	114,833,453		基 本 財 産 積 立 金	335,665,295		
	資 産 合 計				577,305,517	負 債 合 計		

発電事業貸借対照表

令和2年3月31日現在 (単位：円)

科 目	当年度
I 資産の部	
1 流動資産	
現金預金	936,011
未収賦課金等	0
未収金	2,217,221
仮払消費税	0
流動資産計	3,153,232
2 固定資産	
基本財産	0
特定資産	36,660,503
固定資産合計	36,660,503
資産の部合計	39,813,735
II 負債の部	
1 流動負債	
未払金	3,153,232
流動負債合計	3,153,232
2 固定負債	
公庫資金長期借入金	27,870,615
他会計借入金	8,789,888
固定資産積立引当金	0
固定負債合計	36,660,503
負債の部合計	39,813,735
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	0
2 一般正味財産	0
正味財産の合計	0
負債及び正味財産合計	39,813,735

発電事業正味財産増減計算書

平成31年4月1日より令和2年3月31日まで (単位：円)

科 目	当年度
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
売電収入	12,091,875
経常収益計	12,091,875
(2) 経常費用	
発電事務費	36,936
発電事業費	850,343
購入電気料	9,111,994
減価償却費	1,972,763
経常費用計	11,972,036
評価損益等調整前当期経常増減額	119,839
当期経常増減額	119,839
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
支払利息	119,839
経常外費用計	119,839
当期経常外増減額	-119,839
II 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	0

令和3年度 一般会計予算のあらまし

助成金	1,000	(0.4%)
補助金	21,450	(8.3%)
受託料	10	(0.0%)
雑収入	4,210	(1.6%)
繰越金	10,000	(3.9%)
繰入金	39,642	(15.4%)
不動産収入	1,535	(0.8%)
財産収入	10	(0.0%)

(単位：千円)

一般会計 予算総額 257,657千円

予備費	2,000	(0.8%)
財産取得費	500	(0.1%)
選挙費	20	(0.0%)
区債及び借入金	25,700	(10.0%)
負担金	14,000	(5.4%)
財産費	15,480	(2.7%)
一時借入金利息	150	(0.1%)

賦課金
179,800 (69.8%)

歳入

事務所費
95,003 (36.9%)

歳出

維持管理費
104,804 (40.7%)

令和3年度特別会計予算総括表

(単位：千円)

歳入

◎ 特別会計基幹水利施設管理事業

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
基幹水利施設管理事業	20,760	21,590	基幹水利施設管理事業	20,760	21,590
管理体制整備促進事業	14,258	14,317	管理体制整備促進事業	14,258	14,317
計	35,018	35,907	計	35,018	35,907

歳入

◎ 特別会計償還事業

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
賦課金	6,324	6,336	繰出金	127	130
雑収入外	22,746	22,969	区債及び借入金	28,943	29,175
計	29,070	29,305	計	29,070	29,305

歳入

◎ 特別会計地区除外等処理決済金

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
決済金	1,000	1,000	繰出金	10	950
繰越金外	11,910	10,610	積立金	12,900	10,660
計	12,910	11,610	計	12,910	11,610

歳入

◎ 特別会計職員退職給与基金積立

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
繰入金	10	10	給与金	38,920	47,220
繰越金外	38,910	47,210			
計	38,920	47,220	計	38,920	47,220

歳入

◎ 特別会計役員退任慰労金積立

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
繰入金	560	560	給与金	4,104	2,984
納付金	560	560			
繰越金外	2,984	1,864			
計	4,104	2,984	計	4,104	2,984

歳 入

◎ 特 別 会 計 土 地 改 良 事 業

歳 出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	科 目	本年度予算額	前年度予算額
1. こうずく地区	1,334	1,350	1. こうずく地区	1,334	1,350
繰越金外	1,334	1,350	事務費	1,334	1,350
2. 宮地地区	25,200	110,442	2. 宮地地区	25,200	110,442
賦課金	1,079	1,106	事務費	1,250	3,600
区債及び借入金	0	9,720	事業費	1,120	12,972
補助金外	24,121	99,616	分担金及び負担金外	22,830	93,870
3. 谷地地区	8,500	60,250	3. 谷地地区	8,500	60,250
賦課金	888	900	事務費	880	1,050
区債及び借入金	0	495	事業費	500	3,205
補助金外	7,612	58,855	分担金及び負担金外	7,120	55,995
4. 大塚西部地区	182,500	66,970	4. 大塚西部地区	182,500	66,970
賦課金	4,480	4,000	事務費	3,700	3,800
区債及び借入金	11,250	50,250	事業費	6,170	11,510
補助金外	166,770	12,720	分担金及び負担金外	172,630	51,660
5. 手ノ子地区	12,300	8,750	5. 手ノ子地区	12,300	8,750
賦課金	793	793	事務費	1,250	1,250
区債及び借入金	4,650	4,500	事業費	6,100	2,700
受託料外	6,857	3,457	分担金及び負担金外	4,950	4,800
6. 中大塚地区	16,100	2,000	6. 中大塚地区	16,100	2,000
賦課金	1,680	1,200	事務費	1,100	920
区債及び借入金	6,370	1	事業費	14,060	150
補助金外	8,050	799	区債及び借入金	940	930
7. 上萩野地区	4,945	6,206	7. 上萩野地区	4,945	6,206
賦課金	784	642	事務費	954	701
区債及び借入金	3,750	5,325	事業費	150	110
補助金外	411	239	分担金及び負担金外	3,841	5,395
8. 大塚北部地区	1,330	8,800	8. 大塚北部地区	1,330	8,800
賦課金	888	608	事務費	500	500
区債及び借入金	10	4,800	事業費	140	8,130
補助金外	432	3,392	区債及び借入金	690	170
計	252,209	264,768	計	252,209	264,768

歳 入

◎ 特 別 会 計 特 別 積 立 金

歳 出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	科 目	本年度予算額	前年度予算額
事務所修繕及び備品積立金	54,670	52,170	事務所修繕及び備品積立金	54,670	52,170
研修費積立金	8,550	5,750	研修費積立金	8,550	5,750
計	63,220	57,920	計	63,220	57,920

歳 入

◎ 特 別 会 計 基 本 財 産 積 立 金

歳 出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	科 目	本年度予算額	前年度予算額
財政調整基金	111,280	101,260	財政調整基金	111,280	101,260
事業積立金	255,611	257,150	事業積立金	255,611	257,150
計	366,891	358,410	計	366,891	358,410

歳 入

◎ 特 別 会 計 発 電 事 業

歳 出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	科 目	本年度予算額	前年度予算額
発電事業収入	13,000	13,000	発電事業費	10,118	9,810
繰入金外	0	330	発電事務費等	650	620
			特定資産積立等	2,232	2,900
計	13,000	13,330	計	13,000	13,330

令和3年度 賦課額一覧表

(円)

賦課種別		10a当り 賦課総額	第1期 賦課額	第2期 賦課額	前年との比較	償還完了年度 (償還年次表による)
一般会計	経常賦課金	4,600	4,600	-	0	
	経常賦課金(6/10地区)	2,760	2,760	-	0	
償還事業	白川左岸地区	1,200	-	1,200	0	令和7年度
土地改良事業	宮地地区	1,400	-	1,400	0	事業中
	谷地地区	4,000	-	4,000	0	事業中
	大塚西部地区	2,800	-	2,800	300	事業中
	手ノ子地区	A地区	3,000	3,000	0	事業中
		B地区	2,000	2,000	0	事業中
	中大塚地区	700	-	700	200	事業中
	上萩野地区	1,100	-	1,100	200	事業中
	大塚北部地区	1,200	-	1,200	400	事業中

◆土地改良事業に係る賦課金について

賦課金の納入通知は現在経常賦課金を負担している組合員に送付されますが、事業費負担は原則所有者に負担して頂くよう説明しております。

貸借をしている方で耕作者が賦課金を負担している場合、事業費賦課金についてはお互いに話し合いの上清算されるようお願いいたします。

賦課金の完納にご協力下さい。

令和3年度 地区除外等決済金額一覧表

事業種別	m ² 当り決済金額
国営土地改良事業	維持管理 43円91銭
国営附帯県営土地改良事業	維持管理 12円99銭
一般	維持管理 10円94銭
一般(6/10地区)	維持管理 6円56銭
白川左岸地区	新農業水利システム保全対策事業 1円87銭
宮地地区	事業 29円07銭
谷地地区	調査 3円69銭
	事業 29円48銭
大塚西部地区	調査 1円97銭
	事業 133円03銭
手ノ子地区	調査 A地区 2円36銭
	調査 B地区 1円58銭
	事業 A地区 166円85銭
	事業 B地区 111円24銭
中大塚地区	調査 2円32銭
大塚北部地区	調査 7円68銭
上萩野地区	調査 50円81銭

公共事業等で買収されたときは忘れずに決済しましょう。

賦課期日・徴収方法

1. 賦課期日及び納期

期別	賦課期日	納入期限
1期	令和3年5月15日	令和3年 7月15日
2期	令和3年5月15日	令和3年11月15日

2. 納入方法

- ・口座振替契約者は、第1期 6月21日から納入期限までの間に、
第2期10月25日から納入期限までの間に引き落としを行います。
- ・現金の方は改良区窓口か最寄りの山形おきたま農協窓口まで納入ください。

3. 賦課基準面積

令和3年4月1日現在の土地原簿に記載された面積により賦課します。

こんな時は必ず改良区に届出をお願いします!!

組合員資格や農地の移動があったとき

- 農地の移動（売買・交換・贈与・賃貸契約及びその解除等）
 - 農業者年金（経営移譲による）を受ける場合
 - 組合員の死亡、経営の移譲による名義変更
 - 住所、振替口座の変更
- 提出書類：組合員資格得喪通知書
- 提出書類：貯金口座振替依頼書（変更）
：住所変更届

農地を転用するとき

決済金の納付が必要です

- 宅地等への変更
 - 公共用地（道路等）買収による転用
- 提出書類：地区除外申請書、農地転用等の通知

土地改良施設を利用するとき

使用料の納付が必要です

- 家庭排水、合併浄化槽からの浄化水の放流
 - 土地改良財産を出入り口に利用
 - 公共下水道、集落排水処理施設に接続
- 提出書類：土地改良財産他目的使用承認申請書
- 提出書類：土地改良財産他目的使用中止届

◆公共機関（農業委員会・法務局等）で手続きを行っても、**土地改良区に届出がなければ台帳・賦課等の変更ができません**のでご注意ください。

各種届出用紙は土地改良区に準備しておりますので、印鑑等をご持参の上手続きをお願いします。

◆賦課金の納入には自動口座振替をご利用ください。お手続きは改良区をお願いします。

取扱い金融機関

- ・山形おきたま農業協同組合
- ・山形銀行

令和3年度配水計画について

白川土地改良区利水調整規程による令和3年度配水計画を決定しましたのでお知らせいたします。
白川土地改良区管内の農業用水は河川法に基づく「許可水利権」の水利使用規則により取水し、配水計画を策定しております。頭首工、取水塔の最大取水量及び取水期間は下記のとおりとなっております。

最大取水量及び取水期間

施設名	期 間	代掻き期 5/6～5/20 m³/S	普通期 5/21～8/31 m³/S	落水期 9/1～9/8 m³/S	年間総取水量 千m³
西高峰頭首工		3.649	2.952	1.644	22,940
長瀬頭首工		2.585	2.080	1.186	16,830
小松頭首工		3.186	2.548	1.447	20,640
三本柳堰		0.107	0.315	0.079	1,210
犬川黒川取水塔		4.151	3.308	0.995	18,160
内 訳	本取水用	2.110	1.701	0.956	13,250
	犬川注水用	2.041	1.628	0.039	4,910

施設毎のかんがい区域における維持管理組合

取水施設	幹線用水路、維持管理組合	
西高峰頭首工	白川幹線	一 豊川、小白川、白川左岸維持管理組合
	萩生用水路	一 萩生維持管理組合 松原用水路 一 添川維持管理組合
長瀬頭首工	長瀬幹線	一 添川維持管理組合 一本木用水路 一 歌丸維持管理組合
	西大塚用水路	一 今泉、西塚維持管理組合 大塚用水路 一 大塚、小松左岸維持管理組合
小松頭首工	小松左岸幹線	一 小松左岸、他屋維持管理組合
	小松右岸幹線	一 小松右岸維持管理組合
犬川黒川 取水塔	犬川 黒川幹線	犬川上流用水路 一 玉庭維持管理組合
		犬川下流用水路 一 犬川下流維持管理組合
		黒川上流用水路、黒川下流用水路 一 黒川維持管理組合

上記の各幹線水路、各用水路より分水された支線水路については維持管理組合において調整を行います。

組 織	組 合 長	副 組 合 長	組 合 名	組 合 長	副 組 合 長	組 合 名	組 合 長	副 組 合 長
豊川	鈴木 満昭	横山 春美	歌丸	高梨 行夫	梅津 信明	他屋	荒井 浩	加藤 源重郎
小白川	佐原 一治	若山 朗夫	今泉	大河原 賢司	鈴木 道夫	小松	佐藤 総一	梅津 田治雄
萩生	朝倉 隆一郎	高橋 亨一	西大塚	安部 栄太	深瀬 源章	犬川	蛭田 恭央	原遠 藤山
白川	小松 康弘	菅野 正志	大塚	吉水 幸一	高瀬 哲雄	玉庭	石黒 賢治	八嶋 常雄
添川	舟山 弥一郎	佐藤 信雅	小松	田村 政博	安部 信陽	黒川	大木 満	市川 博一
								金工 子清



高橋理事長玉串奉奠



遠藤住職による御祈禱



佐原会長玉串奉奠

令和三年四月二十七日犬川、黒川
取水塔管理所において飯豊町泉學
寺の遠藤住職による安全祈願祭が
執り行われました。
高橋理事長、佐原維持管理組合長
会会長外関係者出席の今年の用
水の安定と無事故を祈願いたしま
した。

令和三年度通水安全祈願祭

お願い・お知らせ

かんがい用水の節水のお願い

かんがい用水として河川、ダムから取水できる水量は、許可取水量により決められた量を取水しております。
本年も節水に対する取組みについて継続的なご協力をお願いいたします。

子供を用水路付近で遊ばせないよう注意しましょう。

用水路の通水量は、気象条件や営農上不定期に増減して危険です。各地で農業用水路による子供の水難事故が起きております。子供を水の事故から守りましょう。

農業用の施設は組合員皆様の

大切な財産です。

近年の気象状況の変化によりゲリラ豪雨や、長雨など突発的な出水が起きる事が多くなっております。草刈り後の草や、ゴミなどを水路に流す事により水路の水が流れにくくなり水路が崩壊し、水増しになる危険が高まります。適切な管理を行い水路を守って行きましょう。

事務局構成

令和三年度
事務局構成をお知らせいたします。

総務課

課長 木全 貴子
総務主査 小関 千晶
庶務会計係長 (小関主査兼務)
庶務会計係主事 遠藤 麻未

賦課徴収係長 (小関主査兼務)

賦課徴収係主事 遠藤 卓郎

賦課徴収係主事 保科 翔平

管理課

総務課専門員 鈴木 成一
課長 原 拓磨
維持管理係長 手塚 情
維持管理係主事 後藤 葵
維持管理係主事 横山 子

事業係長 高橋 郭文

事業係主事 渡部 航輝

事業係嘱託職員 沼澤 明美

管理課専門員 青木 茂

管理課専門員 田辺 俊文

休日出務

代かき・田植、(四月二十四日より五月二十三日)の期間は、休日も交替で出務し対応いたします。

TEL 0238 (88) 9331
FAX 0238 (88) 9348

新規採用

ようしくお願いいたします 四月一日付 新採



総務課 庶務会計係
遠藤 麻未

飯豊町添川

管理課 事業係
渡部 航輝

飯豊町松原

編集後記

コロナウィルス感染の収束が見通せない状況で農業関係においても農産物の消費減少による価格低迷等農家経済も大きな影響を受けています。昨年の作況指数一〇四、豊作でしたが喜ばない状況です。
今年は冬の雪も平年並み、ダムの貯水量も計画通りとなっており、代掻き、田植の水は大丈夫です。今年の梅雨はどうか、地球温暖化の影響により、ゲリラ豪雨や線状降雨帯による集中豪雨等が発生せず、普通の梅雨であること、そして組合員の皆さんが新型コロナウィルスに感染せず、豊穡の秋を迎え、一日も早いコロナの収束を願うものです。